

地区名：大分市内（大分城東側）

9-1

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.0.00 - 3.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)			
0.15		埋土	礫混りシルト	濃褐	現世埋土				
0.30			礫混り細粒砂(マサ土)	淡褐灰					
1.00		埋土	細礫混りシルト質細粒砂	褐灰～褐	比較的均質なシルト質砂。 府内域”帯曲輪” 構築土				
1.80									下位境界は乱れ、不明瞭。
2.00							最上部泥層	細礫混り腐植質粘土	濃褐
2.41			細粒砂腐植質粘土互層	暗褐	2.41m以深は砂と粘土が互層をなす。				
2.85			上部砂礫層	安山岩礫	紫灰		安山岩礫		
3.00									

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

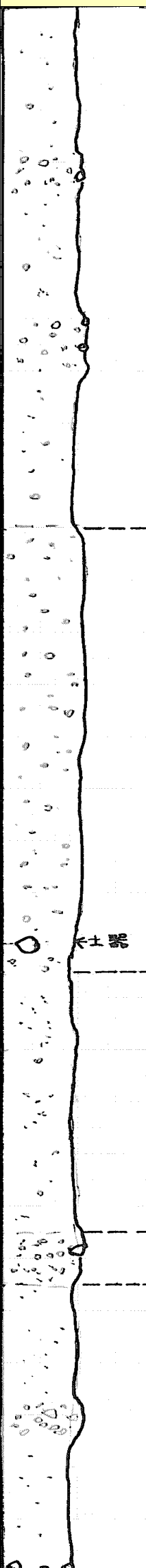
9-2

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.3.00 - 6.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
		上部砂礫層	礫混り中～粗粒砂	灰	安山岩礫を含む。 パミスは見られない。	4.80mに土器片あり。
4.00			細礫			
4.80 4.85			礫混り中～粗粒砂			
5.00						
5.35						
5.45						
6.00						

備

地区名：大分市内（大分城東側）

9-3

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.6.00 - 9.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
6.40		上部砂礫層	礫混り中～粗粒砂	灰色	礫は安山岩礫。		
6.70			礫混り中粒砂				
7.00			細～中礫				
7.40			細～中粒砂				7.40mに泥のバツタあり。
7.70			細～中粒砂		下位はほぼシャープ。		
7.90		泥炭層 (上部砂礫層)	炭質粘土	黒褐	境界は漸移的。		
8.00			粘土混り細粒砂	暗灰			下限はシャープ。
8.20			砂質粘土	黒褐			
8.33			砂混り粘土	暗灰			境界は漸移的。
8.91							
9.00							

備

地区名：大分市内（大分城東側）

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.9.00 - 12.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
		泥炭層 (上部砂礫層)	砂混り粘土	暗灰	8.91～1.00m間は、全体に地層が乱れている。	
9.70			粘土混り細粒砂		境界は漸移的。	
10.00			極細粒砂		境界は漸移的。	
10.23 10.27			細礫		下位境界はシャープ。	
10.55			粘土混り細粒砂		境界は漸移的。	
10.82			粘土混り中～粗粒砂		境界は漸移的。	
11.00			粘土混り細礫		礫は安山岩礫主体。炭質粘土が幅1.5cmの脈状に存在し、10.70～11.00m間では'S字'状に湾曲している。	
11.10			粘土混り中粒砂	灰	境界は漸移的。 部分的に泥のバッチが見られる。	
11.47			細礫～中礫		境界は漸移的。 安山岩礫が主体。 円礫主体で、淘汰も良い。	
12.00						

備

地区名：大分市内（大分城東側）

9-5

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.12.00 - 15.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)		
12.50		上部砂礫層		灰				
			中～粗粒砂			境界はやや漸移的。 下位境界はシャープ。		
12.66				砂質粘土	黒褐	全体に炭質。ラミナが見られる。 部分的に細粒砂を挟む。 下限はシャープ。		
12.73			f.sand					
12.85			f.sand					
12.89			f.sand					
12.92					粗粒砂～細礫	灰	安山岩主体。上方へ細粒化。 下限はシャープ。	
13.00					細砂～粘土互層	黒褐	ラミナ発達。 下限はシャープ。	
13.23					細粒砂	暗灰	泥をレンズ状に挟む。	
13.35					泥炭(木片腐植)	黒灰	木片の腐植物	
13.47					細～中礫	褐灰	軽石礫層。 下位境界シャープ。	
13.50					極細粒砂	黒褐	炭質粘土よりなる。	
13.60			v.f.sand		砂質粘土		下位境界シャープ。	
13.65					細粒砂	暗灰	14.00～14.65m間には貝化石が多い。	
14.00			泥		粘土混り細粒砂		14.50m及び14.65mに、厚さ1cm以下のパミス(軽石)層が見られる。 14.65～14.81m間は淘汰の悪い粘土混り砂。	
14.25			礫混り粗粒砂		パミスが少量見られる。 境界は漸移的。			
14.50	パミス		細粒砂					
14.65			細～中礫		下限不明瞭。			
14.81								
14.85	f.sand							
15.00								

備

地区名：大分市内（大分城東側）

9-6

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.15.00 - 18.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)				
15.15 15-20		上部砂礫層	礫混り中～粗粒砂	暗灰～灰	15.15～16.17m間には厚さ1～2cmの軽石礫層を頻りに挟む。					
15.35 15.40 15.42										
15.55 15.61										
15.66 15.70										
16.00										
16.12 16.17										
16.28								炭質粘土	黒褐	均質な粘土
16.35								細～極細粒砂	暗灰	
16.61 16.66								炭質粘土	黒褐	均質な粘土
17.00								極細粒砂	暗灰	
17.80					17.80～18.05m間は粘土分を含み、淘汰が悪い。					
18.00										

備

地区名：大分市内（大分城東側）

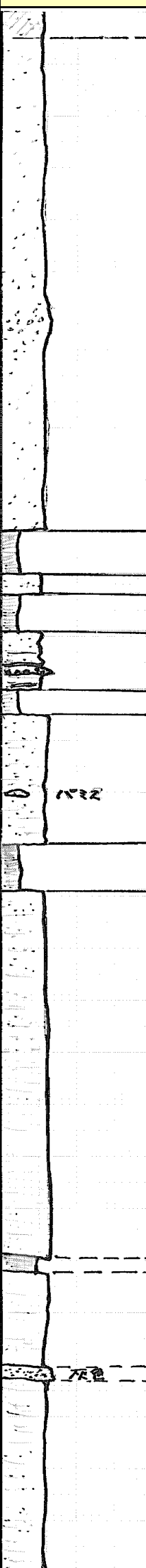
9-7

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.18.00 - 21.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
18.05		上部砂層	細～極細粒砂		18.60m付近に礫（細礫）を含む。	
19.00					下限シャープ	
19.08			炭質粘土	黒褐	下限シャープ	
19.12			極細粒砂	暗灰		
19.19			炭質粘土	黒褐		
19.30			粗砂混り細粒砂	暗灰	下限シャープ	
19.35			炭質粘土	黒褐		
19.35			細粒砂	暗灰	19.50mに径0.5cmの軽石を含む。	
19.60					下限シャープ	
19.69			炭質粘土	黒褐		
20.00	細粒砂	暗灰	弱いラミナが見られる。			
20.39						
20.40	砂質シルト	黒褐				
20.40	細粒砂	暗灰				
20.60						
20.62			灰	20.60～20.62mはやや粗い砂。		
20.62			暗灰			
21.00						

備考：

地区名：大分市内（大分城東側）

9-8

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.21.00 - 24.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
21.03 21.05	灰色			暗灰		
21.31			砂質シルト			
21.45 21.52	小断層 40°		極細粒砂～細粒砂	暗灰		
22.00						
22.38 22.40 22.42 22.50	小断層		シルト・極細粒砂互層		22.42mに小断層。 80°以上。	
			細粒砂	暗灰		
22.98 23.00			極細粒砂	明褐		
23.15			シルト質粘土・極細粒砂互層	明褐灰	ラミナ発達。傾斜10°。	
23.23 23.27			極細粒砂 シルト質粘土	暗灰 明褐灰		
23.30 23.39			極細粒砂 シルト質粘土	暗灰 明褐灰		
23.42			シルト・極細粒砂互層	暗灰	ラミナ発達。傾斜10°。	
23.60			極細粒砂	暗灰		
24.00						

備

地区名：大分市内（大分城東側）

9-9

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.24.00 - 27.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
24.02		上部砂層	シルト質粘土	明褐灰	地層に乱れあり。		
24.13			シルト・極細粒砂互層	明褐灰～暗灰			
24.40			極細粒砂	暗灰			
24.54			シルト質粘土	明褐灰			
24.69			細粒砂	暗灰			
25.00							
25.20			細粒砂・極細粒砂互層				ラミナ発達。 25.30mに単穴跡。
25.40			細粒砂				
26.00							
26.35	極細粒砂		26.40mに単穴跡。				
26.45	細粒砂						
27.00							

備

地区名：大分市内（大分城東側）

9-10

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.27.00 - 30.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
27.09		上部砂礫層	炭質粘土～シルト	明褐灰		
27.32			粘土混り砂	暗灰		
27.69			極細粒砂			
27.93 28.00			砂質シルト～粘土	明褐灰		
28.05			極細粒砂	暗灰		
28.39 28.47 28.50			シルト質砂	明褐灰	28.47mに小断層、60°以上。	
			細粒砂	暗灰		
29.00						
29.14			シルト質砂			
29.63			細粒砂		ラミナ発達。下位境界シャープ。ほぼ水平。	
29.73		中部泥層	シルト～砂質粘土	暗灰	均質な地層。 貝化石片が全体に点在する。	
30.00						

備

地区名：大分市内（大分城東側）

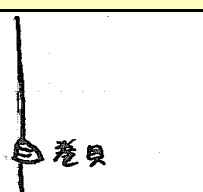
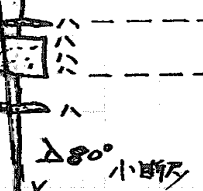

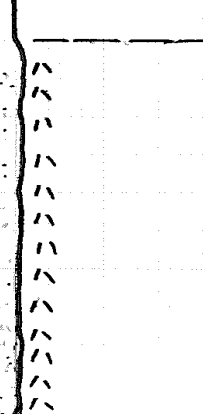
9-11

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.30.00 - 33.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
30.19 30.20		中部泥層			30.19mに巻貝化石	巻貝化石
30.30 30.35			凝灰質砂	明灰	30.20~30.45m間に小断層。 80°以上。	
30.45		シルト質粘土	暗灰			
30.93 31.00 31.02		(灰色砂層) 中部泥層	極細粒砂	灰	灰色砂層。上下境界ともシャープ。 均質な砂層。	
			シルト質粘土	暗灰		
32.00			火山灰混り粘土	褐灰	32.00~32.30m間は火山灰混り(K-Ah再堆積)	
32.50			シルト質粘土	暗灰		
33.00						

備

地区名：大分市内（大分城東側）

9-12

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.33.00 - 36.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
		中部泥層	シルト質粘土	暗灰			
34.00			火山灰質シルト～粘土	褐灰	K-Ah再堆積。		
35.00				シルト質粘土	暗灰		
35.10							
35.80							
36.00			火山灰質シルト～粘土	褐灰	K-Ah再堆積。		

備

地区名：大分市内（大分城東側）

9-13

孔番：No.9

孔口標高：EL.3.50m

掘進深度：GL.-39.00m

本柱状図の深度：GL.36.00 - 39.00m

深度 (m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
36.40		中部泥層	火山灰質シルト	褐灰	K-Ah再堆積。	
		K-Ah火山灰	火山灰	灰白		
37.20			極細粒砂	褐灰		
37.30			火山灰質極細粒砂・シルト互層			
37.40			軽石	白	径86mm以上の軽石。	
37.50		中部泥層	シルト質火山灰	暗灰	均質な地層。 貝化石が点在する。	
38.00						
39.00						

備

